

福寿園だより

《発行》

伊賀市西山一六五〇
特別養護老人ホーム
福寿園
☎ 〇五九五(二四)三六三六

新年のご挨拶

理事長 山下 雅一



新春を迎え、皆様方におかれましては健やかにお越しのこととお慶び申し上げます。

平素は、当施設に対しご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は「災」という漢字一文字に象徴されますように、地震・台風・豪雨といった様々な災害が発生しました。また、私たち介護業界のみならず、製造・土木・飲食や運送といった多くの分野で深刻な人材難が叫ばれ、将来に不安を抱えるご時勢となりました。

こうした中、今年も当法人の一年の目標を次のとおり掲げました。

『頓智頓才』

その時その場、機に応じて即座に機転を利かせることができる知恵や才能のことで、持ち合わせたこんな職員（人財）になってほしい。

昨年一月より特養福寿園のショートステイ定員数を十三床に減床してきましたが、職員の人員確保も徐々に進み、十月には十六床に回復し、地域の皆様のニーズに応えるべく、来たる四月には二十床に戻してまいります。

また、昨年十一月には伊賀市より当園に認定されていた高齢者虐待認定が、その後の改善状況により取消されました。皆様方には、大変ご迷惑とご心配をおかけいたしました。今年には目標である『頓智頓才』を活かし、前に向って進んでまいりますので、従前と変わらずご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ナースコール

機器を新調

昨年八月に、ナースコール機器を新たに交換設置しました。以前は、ナースコール作動時、館内に音が鳴り響き、利用者の皆さんが不快な思いをされたり、職員も焦りが生じたりすることがありました。

設置後、利用者さんからは「今までより静かで落ち着くわ」との声が聞かれ、職員からも、「音がメロディなので急がされる気にならず、ストレスを感じ難い」との好評を得ています。今回の機器更新によりPHS対応となり、どちらの利用者の方からのご用かその場でわかり、迅速に対応でき、利用者の皆さん、職員の双方にとってより良い状況となりました。

これからも、皆さんが少しでも快適にお暮しいただけますように努めてまいります。

尚、来たる二月中旬より、利用者の方の居室床面及び壁面とトイレの改修工事を予定しています。



年忘れ会



昨年の十二月十三日に恒例の年忘れ会を開催しました。昼食は定番のすき焼き鍋。「毎年これを楽しみにしてた！」と喜んでくださる皆さんを見て、職員も腕をふるいました。

テーブル毎に少しずつ味が違いましたが、どの鍋も美味しく出来上がりました。出来上がった鍋に、皆さん笑顔になり、いつもより少し多めに召し上がりました。

昼食後、少し休憩を挟み新居保育所の可愛い園児の皆さん達と一緒に歌を歌い、手拍子などをして楽しいひとときを過ごされました。

その後、上野マジック友の会の方々により、あとと驚く手品が披露され園児の皆さんと一緒に興味津々な様子で見入っていました。



インフルエンザ

冬場になると流行するのが、インフルエンザです。対策についてお話しします。

例年の流行は十二月下旬ごろから翌年の三月ごろまでです。

・症状の特徴は、

- ① 三八度以上の高熱
- ② 頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状
- ③ 喉の痛み、咳、鼻水などです。



インフルエンザでは、肺炎などを合併したりけいれんや意識障害をおこすなど重症化することもあります。高齢者や慢性的な症状のある人は特に注意しましょう。

重症化を防ぐためには、ワクチンの接種が有効です。効果が出るまでに二週間くらいかかるので十二月中旬くらいまでに受けることが望ましいですが、遅くなっても受けておく方が望ましいでしょう。

・予防のために、

- ① 手洗い、うがい
- ② 五十〜六十%の湿度
- ③ 休養と栄養
- ④ 人混みを避けるなど気を付けましょう



マスクの着用や帰宅時の手洗い、うがいは重要です。当園でも、利用者の方に毎年ワクチンの接種を行っています。また、ご面会の方にマスク着用とアルコールによる手指消毒をお願いしています。状況により、面会をお断りする対策をとらせていただく場合もあるかも知れませんが、その場合は、ご連絡をさせて頂きませのでご了承下さい。

医務室より

児童の皆さんと交流

去る十一月十四日、地元の新居小学校三年生児童の皆さんが来園され、当園利用者の方々とあやとりやケン玉といった昔懐かしい遊びや、歌や踊りをおして、ほのぼのとした雰囲気の中、楽しいひとときを過ごされました。明るく元気いっぱいの子どもの皆さんを目にし、いたるところで笑みがこぼれ、「おばあちゃんもできるよ」「昔はよくこうして遊んだわ」と、自慢気にお話される方もいらっしゃいました。児童の皆さんから、たくさんパワーと安らぎをいただきありがとうございました。



その後、職員から当園での仕事の内容や働きがいと施設を紹介をさせていただきました。児童の皆さんには少しわかりにくい点があったかもしれませんが、耳を傾けられていました。いつの日か、福寿園で私たちと一緒に働くことができたら嬉しいですね。

明けましておめでとうございます

昨年同様、職員一丸となり満足して頂ける施設であり続けるように、今年の合言葉「頓智頓才」で猪のごとく、邁進していききたいと思っております。今年も宜しくお祈りいたします。



編集後記